

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A610A/J	Rev.	第1版
題名	シンクロナスシリアルコミュニケーションユニット (SSU) の仕様削除および注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	R5S72630P200FP R5S72631P200FP R5S72632P200FP R5S72633P200FP R5S72030W200FP	対象ロット等	関連資料	<ul style="list-style-type: none"> SH7263 グループハードウェアマニュアル Rev. 1.00 (RJJ09B0284-0100) SH7203 グループハードウェアマニュアル Rev. 1.00 (RJJ09B0341-0100) 	
		全ロット			

上記適用製品に内蔵されているシンクロナスシリアルコミュニケーションユニット (SSU) において、仕様削除および注意事項がありますのでご連絡いたします。

1. SSCRL.FCLRMビットの仕様削除

下記の通り、SS コントロールレジスタ L (SSCRL) のビット 7 (FCLRM) を仕様削除します。

SSU の送信データレジスタ・受信データレジスタへのアクセスを CPU で行う際も DMAC で行う際も、本ビットは“0”で使用してください。

変更前)

ビット	ビット名	初期値	R/W	説明
7	FCLRM	0	R/W	フラグクリアモード 割り込みフラグのクリアを該当レジスタアクセス時と DMAC 転送終了時のどちらにするか選択します。DMAC を使用する場合は、本ビットを 1 に設定してください。 0 : レジスタアクセス時 1 : DMAC 転送終了時

変更後)

ビット	ビット名	初期値	R/W	説明
7	-	0	R	リザーブビット 読み出すと常に 0 が読み出されます。書き込む値も常に 0 にしてください。

2. SSUモードでのスレーブ受信動作時の注意事項

下記に、SSUモードでのスレーブ受信動作時の注意事項を記述します。

(なお、本注意事項は、SSUモードでのスレーブ送受信同時動作や、クロック同期式モードでは、該当しません。)

SSUモードのスレーブ受信に設定し、連続受信する場合は、次の受信を開始する前に（外部に接続したマスタデバイスが次の送信を開始する前に）SS受信データレジスタ（SSRDR）をリードしてください。SSステータスレジスタ（SSSR）の受信データフル（RDRF）ビットが1にセットされてからSSRDRをリードする前に次の受信が開始され、1フレーム受信完了前にSSRDRをリードすると、受信完了後にSSSRのコンフリクトエラー／インコンプリートエラ（CE）ビットが1にセットされます。また、RDRFが1にセットされてからSSRDRをリードする前に次の受信が開始され、1フレーム受信完了後までSSRDRをリードしなかった場合は、SSSRのCEビットもオーバランエラー（ORER）ビットもセットされませんが、受信データは破棄されます。

以上